



ダイバーシティ宣言



北九州市立大学は、地域の教育・研究・地域活動の拠点として、学生、教職員、地域住民をはじめとする、大学にかかわるすべての人々の多様性や個性を尊重し、ダイバーシティの推進に取り組むことを宣言します。

ダイバーシティを推進するにあたり重要な大前提は、人は誰もがマイノリティになり得るということです。この基本的大前提をもとに、本学に属するすべての学生・教職員が国籍、障害、性別やSOGI(性的指向・性自認)、年齢、キャリア(働き方)等にかかわらず、あらゆる多様性を積極的に受け入れ尊重し、安心して個性と能力を最大限に発揮できる環境の整備に向けて取り組みます。その結果、誰もが不当な扱いを受けることのないような組織作りを心がけます。

一人ひとりが責任を果たし、お互いの人権を尊重し合い、誰一人取り残すことなく、みんなで協力し合える差別のない共生の場(学び、働き、それぞれの個性を伸ばせる場)を共に目指しましょう。

2022年1月6日

北九州市立大学 学長 松尾太加志

